

～デジタルで描き、アナログで折る。自分だけの創造体験を～

「AI×クラフト」 イベントのご紹介



2026年 月





なぜ今、AI体験なのか？

「生成AI」への高い関心と、体験機会の不足

毎日目にする生成AI。保護者の関心は極めて高い一方、**子どもが安全**に、かつ「自分事」として楽しめる体験の場はまだ多くありません。

デジタル×アナログによる「深い学び」

画面の中だけで終わるデジタル体験ではなく、AIとデザインしたものを自分の手で折る（アナログ）というプロセスが、子どもたちの創造性と達成感を刺激します。

高い「タイパ」、親子のコミュニケーションを

わずか15分で**自分だけのオリジナル作品**が完成。忙しいイベント会場でも、親子で驚きを共有できる『体験パフォーマンス：タイパ』の高いコンテンツです。

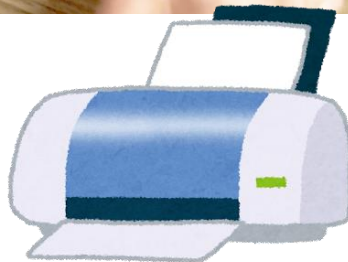
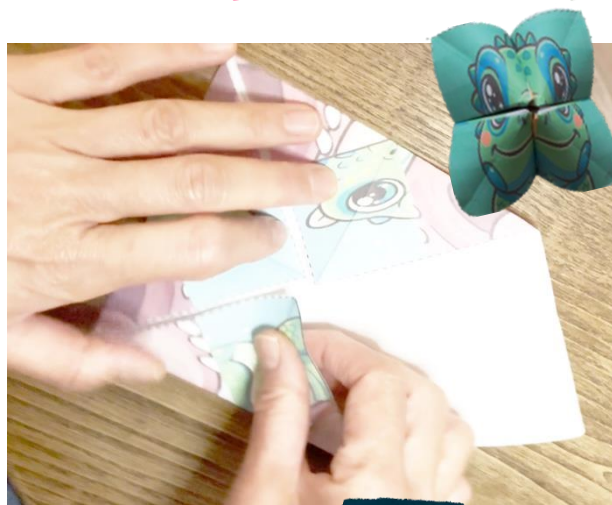
ワークショップの流れ

最新AIでデザインし、自分の手で折る 3ステップの創造体験

AIに言葉で指示をして
自分のキャラをデザイン



プリントアウトしたら
折り紙を折る



ぱくぱくで遊ぶ





3つの強み：導入のメリット

1. 圧倒的なアイキャッチ：

「AIでおりがみをデザインする」というパワーワードで、通りがかりの親子連れを確実に足を止めさせます。

2. 高い教育的価値：

話題の生成AIを「遊び」を通して体験できるため、教育熱心な保護者層への訴求力が抜群です。

3. SNS拡散と満足度：

自分で生成したオリジナルキャラクターを手に持った笑顔は、施設のSNS映えコンテンツとして最適です。

催事規模に合わせた柔軟なパッケージ

まずはご相談ください！

- 半日や1日の短期催事から、長期の夏休みイベントまで
- 参加人数や会場のスペースに合わせた機材構成が可能
- 「AI体験のみ」「ワークショップ形式」など、
ターゲットに合わせたカスタマイズ対応



ご提供価格

- 価格：

お問い合わせ

子どもたちの笑顔と未来の体験を、貴施設に届けます。

本イベントに関するお問い合わせ・お見積りは、
下記までお気軽にご連絡ください

